



国際ロータリー 第2550地区



宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴 誠 会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3075号 2025年1月7日(晴れ) 第25回例会 会員数99名

ハイブリッド例会

点 鐘 細谷会長
司 会 副SAA 飯村会員

- ◇国歌「君が代」
- ◇ロータリーソング「四つのテスト」
- ◇本日のディナー お正月スペシャルメニュー



幹事報告

伴幹事

- ◇ロータリーレート 1月は1ドル157円。
- ◇2月19日開催のIMへの参加の申し込み、本日が締め切り。返信が未だの方は早急にご連絡を。



会長挨拶

細谷俊夫会長

皆さん、新年あけましておめでとうございます。
今夜から、後期の始まりです。改めて身を引き締めて頑張りますので、皆様、よろしくお願ひいたします。

さて、今日1月7日は、五節句の一つの人日(じんじつ)の節句、または、七草節句と言われ七草がゆを食べる習慣がある日です。皆さんは食べましたか? 古代中国の風習で、正月元旦を鶏の日とし、2日を狗の日、3日を猪の日、4日を羊の日、5日を牛の日、6日を馬の日とし、「それぞれの日にはその動物を殺さないようにしていた。」そして、「7日目を人の日として、犯罪者に対する刑罰は行なわれないことにした。」としていたため「人日」と呼びました。また、7種類の野菜を入れた羹(あつもの)を食べる習慣があり、これが日本に伝わり七草がゆとなりました。日本では平安時代からはじめられ、江戸時代になってから一般に定着し、現在に至っています。

また、1月は、ロータリーでは大切な概念の「職業奉仕」月間です。ロータリーでは、職業奉仕の英語表記「vocational service」と言いますと、「天から授かった職業を高い倫理基準を保ちながら、社会に貢献する場として奉仕の理念を実践していく機会」と、解釈されていますので、皆様ご自身の、真面目に体力を使って仕事に励む、職業奉仕を頑張る実のある1年間をお過ごしください。今年も、よろしくお願ひします。

新年会



乾 杯 野添 将嗣 会員